

## 季節や日数に応じたコース・プログラムの例示（中間まとめ）

### 1 霧ヶ峰で考えられるエコツアーの類型

共通事項	類型	深み
霧ヶ峰ならではのエコツアーの必須条件 II 霧ヶ峰独自の機軸( )  霧ヶ峰の自然や非日常的な空間だけが 与えてくれる安らぎ、安心感、共感	自然や歴史を知る、訪ねる	霧ヶ峰と出会う
		霧ヶ峰に分け入る
		霧ヶ峰を極める
	参加・体験する (火入れ、草刈、雑木処理、 外来種除去など)	霧ヶ峰と出会う
		霧ヶ峰に分け入る
		霧ヶ峰を極める

### 2 霧ヶ峰において考えられるエコツアーのコース・プログラム(例)

#### 【自然や歴史を知る、訪ねる】

#### 霧ヶ峰と出会う

霧ヶ峰における季節を早春(4月下旬～5月連休)、春(5月中旬～6月)、夏(7・8月)、秋(9・10月)、冬(11～4月中旬)と分類した。

季節	所要時間	名称	内容	起点	コース	終点
通年	～1時間	朝日を見る	日の出を見る。 日の出だけでなく、明け行く空と朝露にぬれた草原を鑑賞する。	東に開けた場所(車山、富士見台など)	起点に同じ	起点に同じ
通年	～1時間	夕日を見る	夕日を見る。 日没だけでなく、星が出るまでの変化(概ね日没から30分程度)を楽しむ	西に開けた場所(ビーナスの丘、八島駐車場、車山)	起点に同じ	起点に同じ
通年	～3時間	諏訪と霧ヶ峰	諏訪市博物館等で、学芸員の方から諏訪と霧ヶ峰の関わりについて学習する。 (歴史、文化、経済)	諏訪地域の博物館等	-	-
早春・春・夏・秋	～1時間	座学	ビジターセンターで霧ヶ峰の概要、動植物や問題点等について簡単に説明。必要に応じビデオ等の上映も行う	ビジターセンター	-	-
早春・春・夏・秋	～1時間	ガイドウォーク	インタープリターと五感を使って霧ヶ峰を楽しむ	霧ヶ峰自然保護センター	園地周辺 忘れ路の丘～ 薙鎌神社	起点に同じ
早春・春・夏・秋	～1時間	ガイドウォーク	インタープリターが自然の魅力をわかりやすく説明する	八島ビジターセンター	八島湿原	起点に同じ
早春・春・夏・秋	随時	ビジターセンター学習会	3ビジターセンターでそれぞれにあるプログラムを体験してもらう	各ビジターセンター	-	-

夏	随時	お茶会	霧ヶ峰のおいしい「水」を使って入れたお茶を楽しむ。 霧ヶ峰や美ヶ原で増加しているクマザサをお茶の葉代わりにして入れる。	木陰と草地に入れるところ	-	-
冬 (積雪期)	～1時間	スノーシューガイドウォーク	インタープリターと雪原を歩き、夏とは違う霧ヶ峰の楽しさを体感する	強清水スキー場	忘れ路の丘～ 薙鎌神社	起点に同じ
冬 (積雪期)	～1時間	冬山の展望	冬の車山に車山高原スキー場のリフトを使って上り、冬山の楽しさ、厳しさ及び冬の澄んだ空気により開けた景色を見る。	車山スキー場	車山頂上	起点に同じ

### 霧ヶ峰に分け入る

季節	所要時間	名称	内容	起点	コース	終点
通年	～2時間	フルムーンミーティング	月明かりに照らし出される八島湿原を散歩	民間宿泊施設	八島湿原	起点に同じ
春・夏・秋	～2時間	景色と歴史	景観を楽しみ、気象観測所としての歴史を持つ車山を知る	車山肩	車山肩～車山頂上	起点に同じ
春・夏・秋	～2時間	穴場を歩く	夏でも人の少ない踊場湿原をゆっくりと歩く	池のくろみ	踊場湿原周回	起点に同じ
春・夏・秋	～2時間	夕焼けウォーク	霧ヶ峰が1日の中で最も変化する時間であり、なおかつ心が落ち着く夕方～日暮れにかけて自然と自己の気持ちの変化を感じる	車山肩	車山肩～ゴマ石山	起点に同じ
春・夏・秋	～2時間	夕焼けウォーク	霧ヶ峰が1日の中で最も変化する時間であり、なおかつ心が落ち着く夕方～日暮れにかけて自然と自己の気持ちの変化を感じる 加えて夕暮れに変化する湿原の風景を知る	八島ビジターセンター	八島湿原周回	起点に同じ
春・夏・秋	～2時間	鎌倉武士と諏訪神社	あまりエコツアーで触れることの無い霧ヶ峰の「歴史」を題材とし、昔と現在は繋がっていることを感じ取る。	沢渡	沢渡駐車場～旧御射山神社～ 棧敷跡	起点に同じ
春・夏・秋	～3時間	トレッキング	霧ヶ峰の中でも最も「霧ヶ峰」らしさ(草原、湿原、樹叢)を楽しめるコースをガイドを受けながら歩く。	車山肩 又は八島 駐車場	車山肩～車山乗越～蝶々深山～物見岩～ 鎌ヶ池～八島駐車場 (八島駐車場発の場合は逆コース)	八島駐車場又は車山肩

春・夏・秋	～ 6時間	たっぷり霧ヶ峰	時間をかけて歩くことで、様々な姿を見せる霧ヶ峰を見てもらう 人の少ない外輪山コースを歩き、静かで開放感ある霧ヶ峰を感じてもらう	車山肩又は八島駐車場	車山肩～車山乗越～南の耳～北の耳～ゼブラ山～鎌ヶ池～八島湿原～沢渡～車山肩（八島発の場合は逆コース）	八島駐車場又は車山肩
春・夏・秋	～ 6時間	3湿原歩き	霧ヶ峰にある3つの湿原を歩き（湿原間の移動は車）、それぞれの成り立ち（物語）とそこに生きる動植物などを知り、湿原の存在がかけがえの無いものであることを認識してもらう	3湿原の駐車場いずれか	3湿原を順番に	起点に同じ
春・夏・秋	6時間～	歴史ウォーク	霧ヶ峰にまつわる様々な話（旧御射山神社の話、神事の話、伝説・民話、おもしろい地名等）を歩きながら回る	-	-	-
春・夏・秋	6時間～	霧ヶ峰の道をたどる	縄文の道（和田峠～八島）、里への道（八島～男女倉）、中世への道（旧御射山）等先人がたどった道を歩く。	-	-	-
春・夏・秋	随時	人と歌をたずねて	霧ヶ峰にあるゆかりの人の石碑や歌碑をたずね、人のつながりとその思いを知る	-	-	-
春・夏・秋	随時	黒曜石ウォーク	長和町の黒曜石ミュージアムで縄文時代の黒曜石とそれにまつわる当時の文化・経済について学ぶ	長和町黒曜石ミュージアム	黒曜石の露頭している場所ややじり等の発見されている場所	-
夏	～ 2時間	ナイトウォーク	昼間の喧騒が去り、闇と野生動物の世界となる夜の霧ヶ峰を感じる	強清水スキー場	強清水スキー場～諏訪市営キャンプ場周辺	起点に同じ
冬	～ 2時間	スキーで歩く	アルペンスキーとは違う「歩く」スキーを体験する	強清水スキー場	強清水スキー場	起点に同じ
冬	～ 3時間	冬の八島湿原めぐり	夏にぎわう八島湿原の別の側面を見る。 生物が見られないが、草原や湿原は生きていることを認識する。	八島駐車場	八島湿原一周	起点に同じ
冬	6時間～	バックカントリースキー体験（ロングコース）	積雪期に障害物の少ない霧ヶ峰をスキー（クロスカントリースキー、テレマークスキー）で歩く	霧の駅駐車場	園地～ゴマ石山～車山肩～車山乗越～蝶々深山～物見岩～八島湿原～沢渡～ゴマ石山～園地	霧ヶ峰自然保護センター

## 霧ヶ峰を極める

季節	所要時間	名称	内容	起点	コース	終点
春・夏・秋	～ 3時間	歴史ウォーク	あまりエコツアーで触れることの無い霧ヶ峰の「歴史」を題材とし、昔と現在は繋がっているを感じ取る。 併せて八島湿原の成り立ちを知る。	沢渡駐車場又は八島駐車場	沢渡駐車場～旧御射山神社～棧敷跡～八島湿原 八島湿原～棧敷跡～旧御射山神社	八島駐車場又は沢渡駐車場
春・夏・秋	～ 6時間	アララギ文学の道	アララギ文学に係った文化人が散策したルートをゆっくり歩き、島木赤彦、長塚節などの文人を偲ぶ。	池のくるみ	池のくるみ～自然保護センター～留塚～沢渡～旧御射山～奥霧ヶ峰	八島駐車場
春・夏・秋	～ 6時間	オリエンテーリング	霧ヶ峰の遊歩道内にチェックポイントを設け、参加者には自由に回ってもらう。 (霧ヶ峰における競技としてのオリエンテーリングは7月6日に実施された)	-	-	-
春・夏・秋	～ 6時間	たっぷり霧ヶ峰	の強化版	霧の駅駐車場	園地～ゴマ石山～車山肩～車山～車山乗越～南の耳～北の耳～ゼブラ山～八島湿原～沢渡～ゴマ石山～園地	起点に同じ
春・夏・秋	1泊2日	ロングトレイルウォーク	美ヶ原から和田峠を経て大門峠に至る長い草原の道(日本では阿蘇九重高原に次いで長い)を1泊2日で歩く	美ヶ原自然保護センター	美ヶ原自然保護センター～鹿峠～和田峠(泊)～鷲ヶ峰～八島湿原～物見岩～蝶々深山～車山乗越～車山高原スキー場又は大門峠	車山ビジターセンター又は大門峠
春・夏・秋	随時	霧ヶ峰ウォークラリー	遊歩道内にコースとチェックポイントを設け、途中で与えられる課題を解決しながら設定された一定の時間で歩き、目的地を目指す。	駐車場がある場所	-	-
春・秋	6時間～	中仙道と和田峠	江戸時代中仙道一の難所であった和田峠古道を歩き、皇女和宮が通ったことにより地元の人々が助郷で苦しんだことや水戸天狗党と松本・高島藩との間で行われた和田峠の戦いなどを振り返る	下諏訪町の水戸浪士の墓	水戸浪士の墓～和田峠	長和町または起点に戻る
通年	1泊2日 ～3泊4日	霧ヶ峰を心から愛する人を対象にした特別企画	霧ヶ峰の自然と文化を楽しむゆったりプラン 集い・フォーラム (霧ヶ峰に関する講演 音楽リサイタル、絵画 ・写真展等と交流会) 季節に応じた霧ヶ峰逍遙 (半日～1日で霧ヶ峰の穴場等を訪ねる)	集い・フォーラムの開催場所や周辺の宿泊施設	季節や実施内容に応じ様々なコーディネート可能 (例) 「里への道」 「街道への道」 「遺跡への道」等をたどる	集い・フォーラムの開催場所や周辺の宿泊施設

夏	1泊2日	昭和20年代のキャンプ体験	昭和20年代に地元の学校で行われていた霧ヶ峰キャンプを徒歩で追体験する	上諏訪駅	上諏訪駅～元町～角間新田～強清水キャンプ場(泊) 強清水キャンプ場～八島湿原	
---	------	---------------	-------------------------------------	------	---	--

### 【参加・体験する】

#### 霧ヶ峰と出会う

季節	所要時間	名称	内容	起点	コース	終点
春	～3時間	草原景観保全活動 (火入れ)	諏訪市で平成17年度から行っている火入れ活動に参加してもらい、草原景観の成立(天然自然にできたわけではなく、長年にわたり諏訪地域の人々が関わって作り上げたものである)と地域の人々の思いに触れる	霧の駅 駐車場	霧ヶ峰の内諏訪市区域	起点に同じ
秋	～3時間	草原景観保全活動 (雑木処理)	諏訪市で平成13年度から行って雑木処理活動に参加してもらい、草原景観の成立(天然自然にできたわけではなく、長年にわたり諏訪地域の人々が関わって作り上げたものである)と地域の人々の思いに触れる	霧の駅 駐車場	霧ヶ峰の内諏訪市区域	起点に同じ
春・夏	～3時間	草原景観保全活動 (外来植物除去、ゴミ拾い)	草原景観を脅かすもの(外来植物やゴミなど)を取り除くための活動を行う 外来植物除去については、植物の専門家(例:環境保全研究所職員)に前後で解説をしてもらい、作業することの意義について理解してもらう。	駐車場がある場所	車道沿い、遊歩道沿い (場所指定なし)	起点に同じ

#### 霧ヶ峰に分け入る

季節	所要時間	名称	内容	起点	コース	終点
春・夏・秋	～6時間	巡回とパトロール	簡単な研修を受けたあと、巡回とパトロールを実際に行ってもらい、霧ヶ峰が抱える問題や現状などを知ってもらう。	霧ヶ峰自然保護センター	園地～車山肩～車山～車山乗越～蝶々深山～物見岩～八島湿原～ゴマ石山～園地	起点に同じ
秋	～6時間	草刈作業	昭和30年頃まで田畑の肥料や牛馬の飼料として使われていた霧ヶ峰の草を実際に刈り取り、当時の人々の暮らしを知るとともに、草原景観の維持に寄与する。	-	-	-

秋	～ 6時間	防火帯作り	火入れの規模に比例して作業量が増加する防火帯作りについて、前年の秋に広く参加者を募り作業を実施する。	-	-	-
春・夏・秋	～ 6時間	森林保全活動	霧ヶ峰地域にある担い手の少ない人工林の整備保全体験をしてもらう	-	-	-
春・夏・秋	～ 6時間	公園施設修繕	3,000haにわたる霧ヶ峰の公園施設の整備・修繕などに参加し、現状を知ってもらう	-	-	-

### 霧ヶ峰を極める

季節	所要時間	名称	内容	起点	コース	終点
春	1泊2日	霧ヶ峰草原景観維持合宿(火入れ準備及び火入れ作業)	将来的に霧ヶ峰を統括して管理する公園管理団体が設立された場合、草原景観を維持する作業である火入れ作業及び延焼を防ぐための準備作業に参加者を広く募り、牧野組合、地元市町等と共同で実施する。 従来実施していた範囲より大規模に行う。 なお、宿泊が伴うため、霧ヶ峰地域にある宿泊施設との協力が不可欠である。	-	-	-
秋	1泊2日	霧ヶ峰草原景観維持合宿(雑木処理及び草刈作業)	将来的に霧ヶ峰を統括して管理する公園管理団体が設立された場合、草原景観を維持する作業である雑木処理及び草刈に参加者を広く募り、牧野組合、地元市町等と共同で実施する。 従来実施していた範囲より大規模に行う。 なお、宿泊が伴うため、霧ヶ峰地域にある宿泊施設との協力が不可欠である。	-	-	-
通年	延べ数日間	インタープリター養成講座	霧ヶ峰等で将来的にインタープリテーションを行えるインタープリターを養成するための講座を実施する。	-	-	-

## 【参考 1】 エコツアーの所要時間に応じた実施項目の例

### エコツアー所要時間及び内容

所要時間	想定される内容	組み合わせ
～ 2 時間	ガイドウォーク（八島、園地・忘れ路の丘） ビジターセンターでの座学 日の出・日没観察（例：車山、車山肩） 湿原周回植物観察会（例：踊場、八島） ナイトウォーク（強清水、八島） 歴史ウォーク（例：旧御射山） クロスカントリースキー体験（例：強清水）	・座学は他のプログラムと組み合わせやすい ・夜のプログラムは宿泊と組み合わせやすい
2 ～ 4 時間 （半日）	草原景観保全活動 ビジターセンター等での座学 歴史ウォーク（例：黒曜石の道） スノーシューウォーク トレッキング（例：車山肩～八島）	・トレッキングは様々なコース・プログラムが考えられる
4 ～ 8 時間 （1日）	クロスカントリースキーツアー 霧ヶ峰ウォークラリー 歴史ウォーク（例：中仙道と和田峠、街道への道、里への道）	
1泊2日	ロングトレイルウォーク （例：美ヶ原～和田峠～大門峠） 霧ヶ峰キャンプ体験 （例：キャンプ+トレッキング+学習会）	

上記表にあるコースを組み合わせることで、参加者の日程（半日、1日、1泊2日、2泊3日等々）にあわせたプログラムの提供ができる。

## 《参考 2》 実施時期に応じた実施項目の例

実施時期	想定される内容
早春（4月末～5月中旬）	早春の花めぐり ガイドウォーク 草原景観保全活動（火入れ） 歴史ウォーク ロングトレイルウォーク 湿原周回植物観察会 ビジターセンター等での座学
春（5月下旬～6月下旬）	新緑を楽しむトレッキング 歴史ウォーク ガイドウォーク 湿原周回植物観察会 霧ヶ峰ウォークラリー ロングトレイルウォーク ビジターセンター等での座学 草原景観保全活動（外来植物除去、ゴミ拾い） 森林保全活動
夏（7月上旬～8月下旬）	トレッキング（各種） ガイドウォーク 霧ヶ峰ウォークラリー ロングトレイルウォーク 霧ヶ峰キャンプ体験 ナイトウォーク 星空観察会 湿原周回植物観察会 草原景観保全活動（外来植物除去、ゴミ拾い） 森林保全活動 ビジターセンター等での座学 歴史ウォーク
秋（9月上旬～10月下旬）	歴史ウォーク 日の出・日没観察会 湿原周回植物観察会 トレッキング（草紅葉狩り等） ロングトレイルウォーク 草原景観保全活動（雑木処理、草刈り、外来植物除去、ゴミ拾い） 森林保全活動 ビジターセンター等での座学
冬（11月上旬～12月下旬）	トレッキング（湿原ウォーク等） 歴史ウォーク（黒曜石ウォーク） 草原景観保全活動（雑木処理） ビジターセンター等での座学 霧ヶ峰の道をたどる（和田峠～八島、八島～男女倉等）
冬（1月上旬～3月下旬）	スノーシューガイドウォーク クロスカントリースキー体験 クロスカントリースキーツアー 冬の八島湿原めぐり ビジターセンター等での座学



### 【参考 3】 関係者との連携の例

関係者	連携内容	備考
牧野組合・財産区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 草原景観保全活動参加時の連携</li> <li>・ 語り部として昔の話を聞く等</li> </ul>	
宿泊業者・観光業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊者へのエコツアー情報の提供など</li> <li>・ エコツアー主催</li> <li>・ 実施時の運送手段等の提供</li> <li>・ 情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊・観光業者とエコツアー実施団体との連携は不可欠</li> <li>・ エコツアーの有力な主催者候補でもある</li> </ul>
学校・博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境教育、自然学習等との連携</li> <li>・ 専門知識を持つ教員・学芸員の派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供たちの霧ヶ峰への関心を高めるのに必要</li> <li>・ 景観や動植物以外の話をするには不可欠</li> </ul>
ビジターセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコツアーの拠点</li> <li>・ 情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来的に中核となるビジターセンターが霧ヶ峰のエコツアーに関する有力な主催者となりうる</li> <li>・ 将来的に総合的な情報提供・受け入れの窓口となることが考えられる</li> </ul>

### 【ビジターセンターとその周辺の空間を使って提供するプログラムの例】

- 霧ヶ峰の自然・歴史と魅力を多くの人に知ってもらうためのガイドウォーク  
(併せて、本格的なエコツアーへの誘い)
- お茶会(霧ヶ峰の水でお茶をたてる)
- 「お休み処」の提供
- 屋外用のリラックスチェアやハンモックの提供

## 《参考 4》 ストーリー性を持たせたプログラムの例

### (1) 人の営みと生きものの躍動を感じる（類似例：霧ヶ峰自然保護センター）

#### ア 目的

- ・春まだ浅い霧ヶ峰において、草原景観保全活動に参加することで草原の成り立ちを理解するとともに、そこに生きる生物を知る

#### イ 内容

- ・諏訪市で実施している火入れに参加し、終了後ザゼンソウ観察などを行う

#### ウ 所要時間

- ・火入れ... 2 時間、観察... 1 時間      全 3 時間（半日）

#### エ 対象者

- ・特に定めず（子供は対象外）

#### オ 実施時期

- ・諏訪市の火入れ実施日に同じ

### (2) 霧ヶ峰をまるごと楽しむ

#### ア 目的

- ・一番日が長い夏期において、霧ヶ峰をまるごと楽しむ

#### イ 内容

- ・ナイトウォーク
- ・早朝バードウォッチング
- ・霧ヶ峰を横断するコースのガイド付きトレッキング（草花等の解説付き）
- ・霧ヶ峰に関する座学  
等行い、霧ヶ峰をまるごと楽しむ

#### ウ 所要時間

- ・ナイトウォーク... 2 時間
- ・早朝バードウォッチング... 2 時間
- ・ガイド付きトレッキング... 3 時間、
- ・座学... 1 時間程度      （1泊2日）

#### エ 対象者

- ・特に定めず（親子連れ中心）

#### オ 実施時期

- ・ニッコウキスゲ盛期及びお盆を除く夏期

### (3) 歴史ウォーク（幕末編）

#### ア 目的

- ・自然との関わりだけでなく、歴史や人文などについて知ることで、霧ヶ峰の奥深さを感じる

#### イ 内容

- ・紅葉の時期に中山道随一の難所和田峠を中心に歩き、皇女和宮が降嫁の際通過した状況や、水戸天狗党と松本・高島両藩との間で戦われた和田峠の戦いを専門家から話を聞く

#### ウ 所要時間

- ・5～6時間程度（1日）

#### エ 対象者

- ・特に定めず

#### オ 実施時期

- ・9～10月（紅葉の時期）

### (4) 歴史ウォーク（縄文編）

#### ア 目的

- ・日本で数少ない黒曜石の産地である男女倉付近及び黒曜石を中心とした交易の道をたどり、歴史を知るとともに過去と現在とのつながりを感じる。

#### イ 内容

- ・長和町の黒曜石ミュージアムで黒曜石と縄文文化について話を聞いた後、ブランシュたかやまスキー場方面より大笹峰～北の耳～ゼブラ山～八島湿原を歩き、縄文人の歩いた道をたどる。

#### ウ 所要時間

- ・黒曜石ミュージアム...1時間
- ・大笹峰～八島湿原 ...3～4時間程度（1日）

#### エ 対象者 特に定めず

#### オ 実施時期 無雪期（4～11月）

### (5) 冬の霧ヶ峰を知る

#### ア 目的

- ・冬の霧ヶ峰を歩き、夏とは違った世界を体感する

#### イ 内容

- ・スノーシューで霧ヶ峰を歩き、冬ならではの風景や冬に確認できる鳥類を観察する  
(・冬の日没や日の出を見るツアーを併催すれば宿泊込みも可)

#### ウ 所要時間

- ・3～5時間程度（半日～1日）

#### エ 対象者

- ・特に定めず

#### オ 実施時期

- ・降雪期（1～3月）

## (6) 霧ヶ峰ウォークラリー

### ア 目的

- ・霧ヶ峰をガイドなしで歩き、考えて楽しむ

### イ 内容

- ・霧ヶ峰をオリエンテーリング形式で自由に歩いてもらうとともに、霧ヶ峰の各地にチェックポイントを設け、霧ヶ峰に関するクイズなどを出す。

(前日にミーティング・前夜祭などを併催すれば宿泊も可)

### ウ 所要時間

- ・4～6時間程度 (1日)

### エ 対象者 特に定めず

### オ 実施時期

- ・7～9月

## (7) 酒と霧ヶ峰 (霧ヶ峰自然保護センターにより実施済み)

### ア 目的

- ・諏訪市内の酒蔵と共同し、毎年2回行われる「飲み歩き」の翌日に水源地である霧ヶ峰を歩いてもらうことで、霧ヶ峰の保全が人間にも必要なことであることを知ってもらう

### イ 内容

- ・10月(と3月)に行われる上諏訪街道のみ歩きの翌日に霧ヶ峰の水源地(八島湿原、観音沢、踊場湿原等)を歩くとともに、水と水を生み出す環境を守ることの大切さを知る

### ウ 所要時間

- ・2～3時間(半日)

### エ 対象者

- ・成人

### オ 実施時期

- ・10月第1週の日曜日

## (8) 調査及び保全管理作業体験

### ア 目的

- ・霧ヶ峰で行われている様々な調査や草原景観保全管理作業に参加し体験することで、実施することの意味と苦労を知ってもらい、理解を深めてもらう。

### イ 内容

- ・環境保全研究所で行っているライトセンサス調査、信州大学で行っているニホンジカの動向調査等への協力
- ・諏訪市が4月下旬～5月上旬に実施する火入れ作業及び11月に実施する雑木処理への参加
- ・霧ヶ峰に係る団体が実施している外来種除去やごみ拾い等への参加

### ウ 所要時間 各作業により異なる

### エ 対象者 特に定めず

### オ 実施時期 各作業実施日に同じ

## 《参考 5》 エコツアーの様々なかたち

